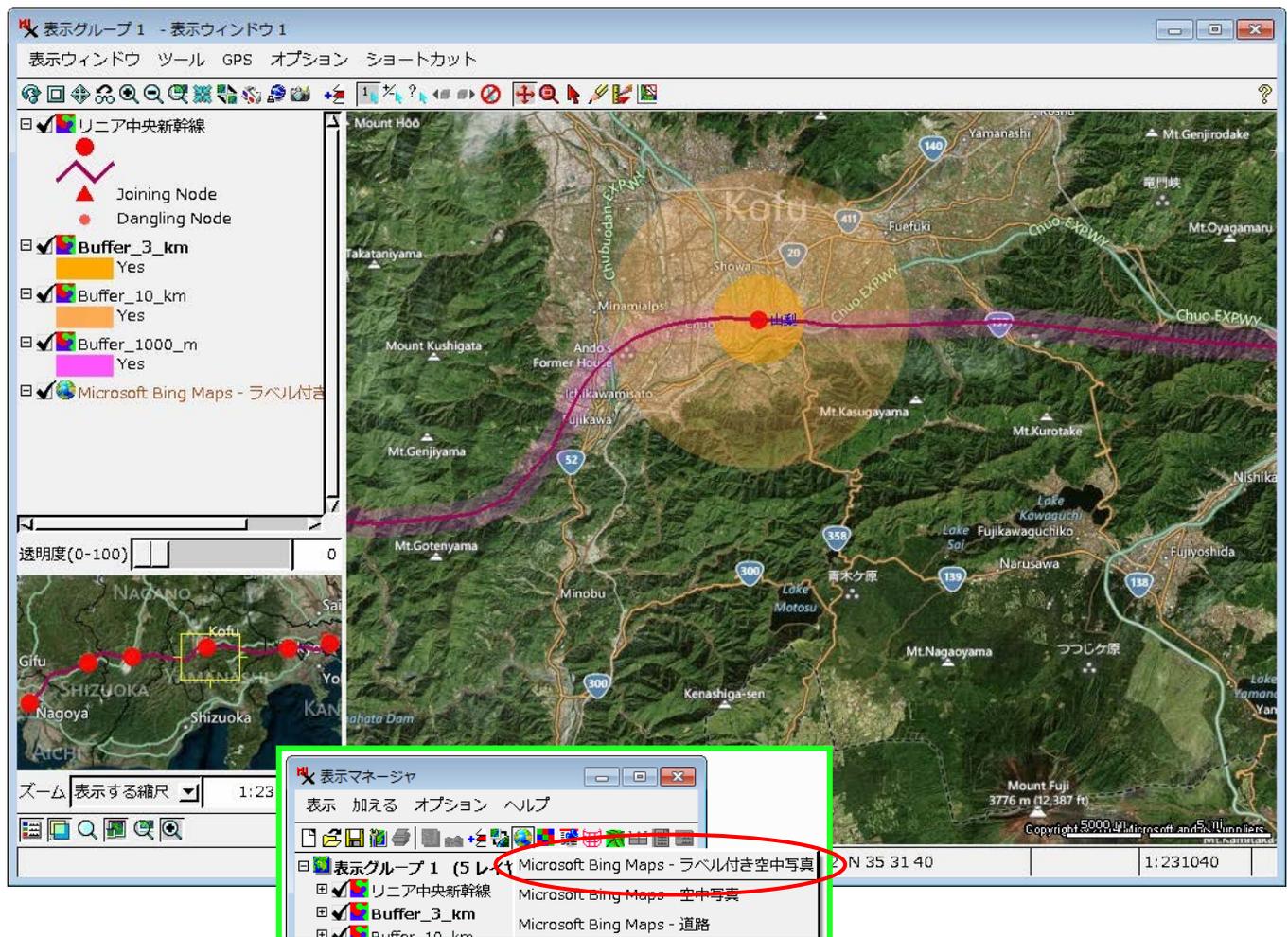


バッファゾーンメニュー TNTmips 2015 の新機能

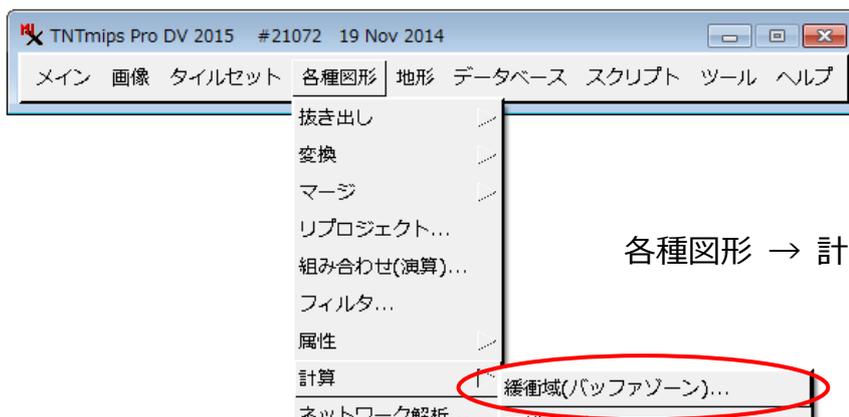
バッファゾンの設定画面が新しくなりました。(TNTmips2015 DV)

ライン・ポイント・ポリゴンの周囲に一定の幅でポリゴン領域を付ける機能です。色や透明度も自由に設定できます。

例) ポイントから 10 km圏、3km 圏のバッファゾーンとラインから 1000m のバッファゾーンを BingMaps のラベル付き航空写真に重ねて表示したところ。



メニューは...



各種図形 → 計算 → 緩衝域(バッファゾーン)

まず、オブジェクトを選択
表示ウィンドウが開きます↓

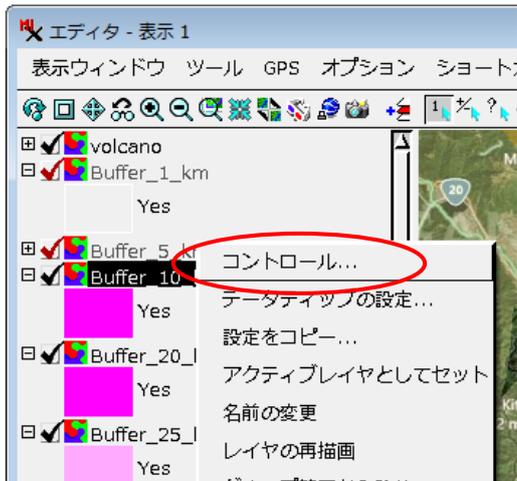
ライン、ノード、ポイントなど
バッファゾーンを付ける要素を指定

モードを選択します。
 単一(Single)
 多重等号(Multiple Equal)
 多重不等号(Multiple Unequal)
 属性を使用(By Attribute)
 スクリプトを使用(By Script)

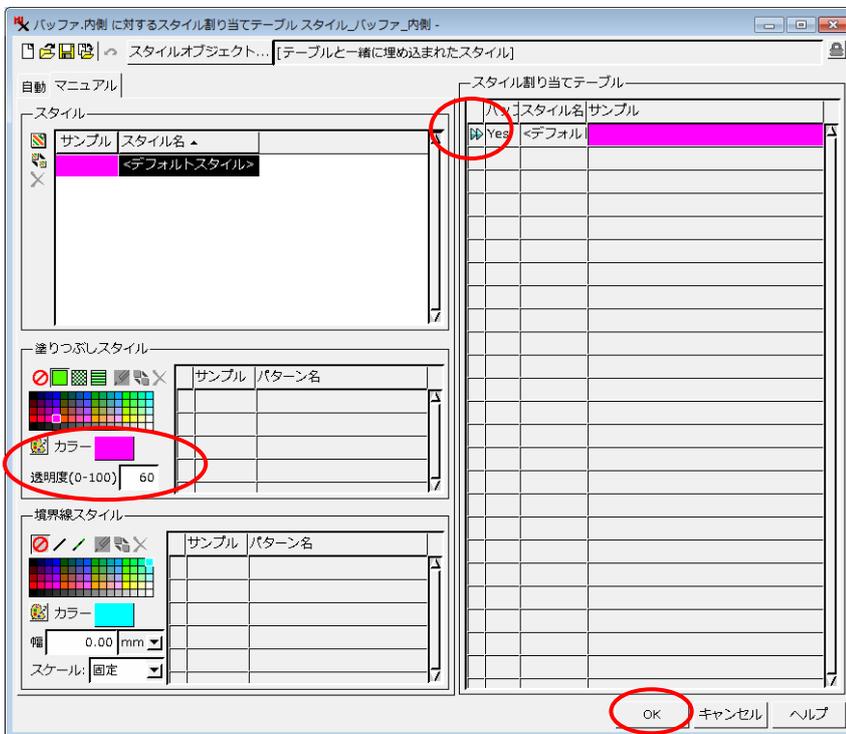
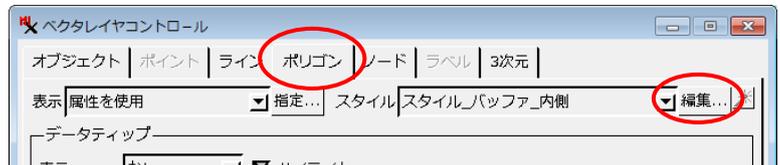
その他のパラメータを設定して、
 [実行]アイコンをクリック。

例) ポイントから 80km 圏までの複数バッファゾーンを BingMaps に重ねる。

バッファゾーンの色や境界線の変更は...



レイヤコントロール画面 → ポリゴン
→ スタイル_バッファ_内側



スタイルの色、透明度、境界線
を変更し、割り当てテーブルに
反映させて、[OK] → [適用]

〈参考〉

Buffer Zone Generation

<http://www.microimages.com/documentation/TechGuides/81BufferZones.pdf>

Buffer Zone Distance

<http://www.microimages.com/documentation/TechGuides/81BufferDistance.pdf>

Polygon Buffer Zone Options

<http://www.microimages.com/documentation/TechGuides/81BufferPoly.pdf>

TNTmips2015 DV のダウンロードはこちらから > <http://www.microimages.com/downloads/dv.htm>